

(様式第1号)

みなと SDGs パートナー 登録申請書

2025年11月27日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	株式会社 青木組
所 在 地	〒722-0035 広島県尾道市土堂2丁目8番14号
代表者役職・氏名	代表取締役社長 渡邊一雄
担当者連絡先	電話：0848-23-3131 メール： hiroshimahonsya@aokigumi.com
ウェブサイトURL	https://aokigumi.co.jp/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は、1954年に設立した総合建設業者です。元請けとして主に広島県内港湾工事の請負事業を行っており、下請けとしては全国の主たる港で海上土木工事、しゅんせつ・埋立て工事等の請負事業を行っています。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
□環境 □社会 ✓経済	温室効果ガスを大量に排出する作業船の排ガス対策型2次規制への更新	グラブ浚渫船【排出ガス対策型2次規制】 【現在】3隻のうち2隻 66.6% 【目標】3隻のうち3隻 100%
✓環境 ✓社会 □経済	国道沿いの歩道を定期的(年3回)に清掃 社屋周辺の海岸遊歩道を定期的(年3回)に清掃	清掃回数清掃 【現在】年3回以上 【目標】年10回以上
□環境 ✓社会 ✓経済	効率化、生産性向上、意識改革による時間外労働時間を短縮する。	一人当たり月平均時間外労働時間 【令和5年度実績】10.8時間 【令和6年度目標】11.0時間以内

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・雇用、教育、昇進、登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で差別しない体制を構築し、総務次長を相談窓口としている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3						16.1 16.7		
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	ハラスメントを禁止する旨の書面を配布し、総務次長を相談窓口としている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1		
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	勤怠管理ソフト【King of time】を導入して労働時間・残業時間を管理し、長時間労働の実態を把握し、各部署長を対策担当としている。									8.5 8.8								
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8	10.2 10.3								
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	職長教育及び再教育の受講実施			3					8									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	ハラスメントを禁止する旨の書面を配布し、総務次長を相談窓口としている。			3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる					5.1 5.5			8.5	10.2 10.3									
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	CPDS認定講習を受講し、推奨単位取得			4				8	9									
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している					5.5			8.5	10.2 10.3									
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	健康優良法人認定事業者 2024 中小規模法人部門			3				8										
	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる														11.6 12.4 12.5		14.1		
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている								7.3							13			
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている							7.2 7.3							12.4 13.3				

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット) 関連項目															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる					3.9				6.3				11.6	12.4			
	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	干潟造成工事・増殖場造成工事を施工し、施工環境管理者により環境監視を実施している。							6.6							14		
	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる							6.4										
	【環境マネジメントシステム】 ・IS014001、または同等の環境マネジメント規格を取得している				3.9			6	7					12	13.3	14	15	
	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している													12.6				
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる							7.2						13				
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	グリーン購入製品の積極的活用												12.2	13	14	15	
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している				3.9									12.4				
	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している									9								
	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	環境に配慮したグラブバケットの開発 特許第7026730号					6.6						12		14			
	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	工事毎、地元貢献活動を実施している。				4							11		14	15		17
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	会社として広島県アダプト制度の認定を受けている。 工事毎、地元貢献活動を実施している。				4							11		14	15		17
	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している								8	9			11	12	13			

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
組織体制	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している										8	9						17
	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	協力会社との初回契約時に反社会的勢力でない旨の確認を書面で実施																16
	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	工事施工計画時に施工検討会を開催し、指導修正の機会を設けている。施工中はパトロールを実施して現場確認を実施している。																16
	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)																	16 17
	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	工事毎、施工計画書に記載し実施している。																16
	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる																	16
	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	工事保険に加入									9	11						16
	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	工事施工計画時に施工検討会を開催し、指導修正の機会を設けている。施工中はパトロールを実施して現場確認を実施している。								8	9							17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- 各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
- 列の高さは適宜修正して頂いて構いませんが、取組がない事項であっても列を削除しないでください。(空欄で結構です。)
- 今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
- なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- 取組に関する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- 「主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したもので、個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。